

いじめ?

うちの子が、同じ小学校に入学する予定の仲良しの友だちに「悪口を言われた。」と泣きながら帰ってきました。担任の先生に連絡した方がよいでしょうか。



冷静にじっくり聞く!

子どもの様子が落ち着いてから、まずじっくり話を聞いて、その時の様子を思い出させましょう。どうして悪口を言われるようなことになったのか、冷静に子どもの話を聞くことが大切です。

問い詰めるように話を聞いてしまうと、子どもは家の人が納得するような理由を作り出そうと実際には起こっていないことまで話してしまうことがあるので、聞き方に気をつけましょう。

さらに、担任の先生に、普段の様子の変化も含めながら聞いてみましょう。相手の子は、仲良く話しかけている場合もあります。

また、その友だちとこれからどうしたいのか、どうしたら許すことができるのか等一緒に考えてやりましょう。この時期の子どもたちは、仲間と活動し、けんかをしたり仲直りをしたりしながら、心を鍛えていきます。相手の思いを考え、自分の思いも伝えながら解決に向けて行動するという経験が「生きる力」につながってきます。

文字が書けない

来年、小学校に入学するうちの子は、毎日ノートに文字を練習しているのに、文字がほとんど書けません。どうしたらいいでしょうか。



普段の遊びが文字につながる!

体全体の機能が発達してこないと手指の機能は高まりません。まずは、走り回ったり鉄棒にぶら下がったり、外で元気に遊ばせましょう。

子どもは遊びを通して文字を書く準備をしています。

- クレヨンやマジックなどで色々な線を書く。
- 指を使った遊び(あやとり、手遊び等)をする。
- 言葉遊び(カルタ、しりとり等)をする。
- 読み聞かせをしてもらう。

子どもが文字に興味をもち、覚えたい気持ちになっているときには、短期間ですぐに覚えてしまいます。その時は丁寧に正しく教えましょう。その気がない時に無理強いするのは逆効果です。

小学校では入学してからひらがなを1文字ずつ丁寧に学習します。ひらがな表記の自分の名前が読めるようになっていけば安心です。